

安全シーケンサMELSEC-QSシリーズ生産中止のお知らせ

■発行

2020年6月(2021年4月改訂B版)

■適用機種

QS001CPU, QS001CPU-K, QS061P-A1, QS061P-A1-K, QS061P-A2, QS061P-A2-K, QS034B, QS034B-K, QS0J61BT12, QS0J61BT12-K, QS0J71GF11-T2, QS0J65BTB2-12DT, QS0J65BTB2-12DT-K, QS0J65BTS2-8D, QS0J65BTS2-4T

三菱電機安全シーケンサMELSEC-QSシリーズに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、長い間ご愛顧いただいておりますMELSEC-QSシリーズの生産を下記のとおり中止させていただきますので、ご了承の程よろしくお願いたします。

目次

1 生産中止機種一覧.....	2
2 生産中止時期.....	2
3 生産中止理由.....	2
4 修理対応.....	2
5 置換え機種一覧.....	3
6 生産中止機種の置換え推奨機種.....	4
6.1 安全 CPU ユニット.....	4
6.2 安全電源ユニット.....	4
6.3 安全基本ベースユニット.....	4
6.4 CC-Link Safety システムマスタユニット.....	5
6.5 CC-Link IE フィールドネットワークマスタ・ローカルユニット.....	5
6.6 CC-Link Safety システムリモート I/O ユニット.....	5
7 置換え時の参照ドキュメント.....	7
8 機械指令の適合宣言書改定にあたっての注意点.....	8
9 TUV Rheinland 認証書の有効期限満了にあたっての注意点.....	8
改訂履歴.....	9
商標.....	9

FA-D-0300-B

1 生産中止機種一覧

品名	形名
安全CPUユニット	QS001CPU, QS001CPU-K
安全電源ユニット	QS061P-A1, QS061P-A1-K, QS061P-A2, QS061P-A2-K
安全基本ベースユニット	QS034B, QS034B-K
CC-Link Safetyシステムマスタユニット	QS0J61BT12, QS0J61BT12-K
CC-Link IEフィールドネットワークマスタ・ローカルユニット	QS0J71GF11-T2
CC-Link SafetyシステムリモートI/Oユニット	QS0J65BTB2-12DT, QS0J65BTB2-12DT-K, QS0J65BTS2-8D, QS0J65BTS2-4T

2 生産中止時期

- 受注生産移行: 2021年9月30日
- 受注締切日: 2023年6月30日
- 生産中止日: 2023年9月29日

Point

- 受注生産移行に伴い、お客様の装置、システムを欧州(ここでは、EU加盟国に加えてアイスランド、ノルウェー、リヒテンシュタイン、トルコも含む)市場で流通させる場合に必要となるMELSEC-QSシリーズの機械指令の適合宣言書を2021年9月30日に改定いたします。(☞ 8ページ 機械指令の適合宣言書改定にあたっての注意点)
- 受注生産移行後の2021年12月2日に、第三者認証機関であるTUV Rheinlandにより発行されたMELSEC-QSシリーズの認証書有効期限が満了となります。(☞ 8ページ TUV Rheinland認証書の有効期限満了にあたっての注意点)

3 生産中止理由

使用部品の一部が入手困難な状況であり、製品の継続生産に支障をきたすことが予想されるため。

4 修理対応

修理対応期間: 2030年9月30日(生産中止後、7年間)

5 置換え機種一覧

生産中止機種から別の機種へは、下記のように置換えをお願いいたします。

生産中止機種		置換え機種	
品名	形名	品名	形名
安全CPUユニット	QS001CPU	安全CPU	R08SFPCPU-SET*1
	QS001CPU-K		*2
安全電源ユニット	QS061P-A1	電源ユニット	R61P
	QS061P-A2		
	QS061P-A1-K		*2
	QS061P-A2-K		
安全基本ベースユニット	QS034B	ベースユニット	R35B
	QS034B-K		*2
CC-Link Safetyシステムマスターユニット	QS0J61BT12	CC-Link IE TSNマスター・ローカルユニット	RJ71GN11-T2
	QS0J61BT12-K		*2
CC-Link IEフィールドネットワークマスター・ローカルユニット	QS0J71GF11-T2	CC-Link IE TSNマスター・ローカルユニット	RJ71GN11-T2
CC-Link SafetyシステムリモートI/Oユニット	QS0J65BTB2-12DT	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット(安全機能付き)	NZ2GNSS2-16DTE+NZ2GNSS2-8D
	QS0J65BTS2-8D		NZ2GNSS2-8D+NZ2GNSS2-8D
	QS0J65BTS2-4T		NZ2GNSS2-8TE
	QS0J65BTB2-12DT-K		*2

*1 R08SFPCPU-SETはR08SFPCPUとR65FMのセット品になります。

*2 Sマークを取得したユニットの置換え機種は、将来対応予定となります。詳細については、最寄りの当社の支社、代理店にご相談ください。

6 生産中止機種 of 置換え推奨機種

生産中止機種を置き換える場合は、ご使用の機種に応じて下記をご確認ください。

- ☞ 4ページ 安全CPUユニット
- ☞ 4ページ 安全電源ユニット
- ☞ 4ページ 安全基本ベースユニット
- ☞ 5ページ CC-Link Safetyシステムマスタユニット
- ☞ 5ページ CC-Link IEフィールドネットワークマスタ・ローカルユニット
- ☞ 5ページ CC-Link SafetyシステムリモートI/Oユニット

置換え時には、同時に置換えが必要な機器、プログラムの変更、および一部の機能にて制約が生じる場合があります。詳細は、下記をご参照ください。

- ☞ 7ページ 置換え時の参照ドキュメント

6.1 安全CPUユニット

MELSEC-QSシリーズの安全CPUユニットの置換え機種を示します。

項目	生産中止機種	置換え機種
	QS001CPU	R08SFCPU-SET
プログラム容量	14Kステップ	80Kステップ(安全プログラム用:40Kステップ)
命令処理時間(LD命令)	0.10μs	0.98ns
通信インタフェース	USB(コネクタタイプB)*1	USB(コネクタタイプminiB)/Ethernet

*1 USBコネクタタイプが異なるため、ケーブルの置換え、または変換アダプタが必要になります。ケーブル、変換アダプタについては、下記をご参照ください。

- ☞ 周辺機器用ケーブル変換器の紹介品、接続可能品一覧(FA-D-0036)

6.2 安全電源ユニット

MELSEC-QSシリーズの安全電源ユニットの置換え機種を示します。

項目	生産中止機種	置換え機種
	QS061P-A□	R61P
入力電源電圧	QS061P-A1: AC100~120V+10%/-15%(AC85~132V) QS061P-A2: AC200~240V+10%/-15%(AC170~264V)	AC100V~240V(AC85V~264V)
入力最大皮相電力	125VA	130VA
定格出力電流	6A	6.5A
過電流保護	6.6A以上	7.1A以上
効率	70%以上	76%以上
耐電圧	QS061P-A1: AC1,780Vrms/3サイクル(標高2000m) QS061P-A2: AC2,830Vrms/3サイクル(標高2000m)	AC2,300Vrms/1min(標高0~2000m)

6.3 安全基本ベースユニット

MELSEC-QSシリーズの安全基本ベースユニットの置換え機種を示します。

生産中止機種	置換え機種
QS034B	R35B

6.4 CC-Link Safetyシステムマスタユニット

CC-Link Safetyシステムマスタユニットを置き換える場合は、CC-Link IE TSNマスタ・ローカルユニットの導入をご検討ください。

項目	生産中止機種	置換え機種
	QS0J61BT12	RJ71GN11-T2
最大接続台数(一般局)	65台(マスタ局:1台, スレーブ局:64台)	121台 ^{*1} (マスタ局:1台, スレーブ局:120台)
最大接続台数(安全局)	43台(マスタ局:1台, スレーブ局:42台) ^{*2}	121台 ^{*1} (マスタ局:1台, スレーブ局:120台)
通信ケーブル	Ver.1.10対応CC-Link専用ケーブル	Ethernetケーブル(カテゴリ5e以上(シールド付STP)ストレートケーブル)

*1 MELSEC iQ-Rシリーズでは、1つのネットワークで一般/安全制御の混在が可能です。一般局と安全局を混在して接続する場合、最大接続台数は、一般局と安全局の合計で最大121局となります。(一般局または安全局のいずれか1台がマスタ局となります。)

*2 最大接続可能台数は、システム構成によって異なります。詳細については下記を参照ください。

☞ CC-Link Safetyシステムマスタユニットユーザーズマニュアル(詳細編)(SH-080599)

6.5 CC-Link IEフィールドネットワークマスタ・ローカルユニット

CC-Link IEフィールドネットワークマスタ・ローカルユニットを置き換える場合は、CC-Link IE TSNマスタ・ローカルユニットの導入をご検討ください。

項目	生産中止機種	置換え機種
	QS0J71GF11-T2	RJ71GN11-T2
最大接続台数(一般局)	121台(マスタ局:1台, スレーブ局:120台)	121台 ^{*1} (マスタ局:1台, スレーブ局:120台)
最大接続台数(安全局)	32台(マスタ局:1台, スレーブ局 ^{*2} :31台)	121台 ^{*1} (マスタ局:1台, スレーブ局:120台)

*1 MELSEC iQ-Rシリーズでは、1つのネットワークで一般/安全制御の混在が可能です。一般局と安全局を混在して接続する場合、最大接続台数は、一般局と安全局の合計で最大121局となります。(一般局または安全局のいずれか1台がマスタ局となります。)

*2 QS0J71GF11-T2が通信可能な安全局はローカル局のみとなります。

6.6 CC-Link SafetyシステムリモートI/Oユニット

CC-Link SafetyシステムリモートI/Oユニットを置き換える場合は、CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット(安全機能付き)の導入をご検討ください。

QS0J65BTB2-12DT

項目	生産中止機種	置換え機種
	QS0J65BTB2-12DT	NZ2GNSS2-16DTE NZ2GNSS2-8D
入力点数 ^{*1}	16点(単一配線時), 8点(二重配線時)	NZ2GNSS2-16DTE: 8点(単一配線時), 4点(二重配線時) NZ2GNSS2-8D: 8点(単一配線時), 4点(二重配線時)
出力点数	4点(ソース+シンクタイプ), 2点(ソース+ソースタイプ)	NZ2GNSS2-16DTE: 8点(単一配線時), 4点(二重配線時, ソース+ソースタイプ) NZ2GNSS2-8D: —
外部接続方式(ユニット電源部)	ネジ端子台	スプリングクランプ端子台
外部接続方式(通信部)	ネジ端子台	RJ45コネクタ
外部接続方式(外部供給電源部, 入出力部)	ネジ端子台	スプリングクランプ端子台
通信ケーブル	Ver.1.10対応CC-Link専用ケーブル	1000BASE-Tの規格を満たすEthernetケーブル(カテゴリ5e以上(二重シールド付STP)ストレートケーブル)

*1 QS0J65BTB2-12DTにて使用していた入力点数に応じて、NZ2GNSS2-16DTEとNZ2GNSS2-8Dの組合せが必要になります。

FA-D-0300-B

QS0J65BTS2-8D

項目	生産中止機種	置換え機種
	QS0J65BTS2-8D	NZ2GNSS2-8D
入力点数 ^{*1}	16点(単一配線時), 8点(二重配線時)	8点(単一配線時), 4点(二重配線時)
外部接続方式(ユニット電源部)	ネジ端子台	スプリングクランプ端子台
外部接続方式(通信部)	ネジ端子台	RJ45コネクタ
外部接続方式(外部供給電源部, 入力部)	スプリングクランプ端子台	スプリングクランプ端子台
通信ケーブル	Ver.1.10対応CC-Link専用ケーブル	1000BASE-Tの規格を満たすEthernetケーブル(カテゴリ5e以上(二重シールド付-STP)ストレートケーブル)

*1 QS0J65BTS2-8Dにて使用していた入力点数に応じて, NZ2GNSS2-8Dが2台必要になります。

QS0J65BTS2-4T

項目	生産中止機種	置換え機種
	QS0J65BTS2-4T	NZ2GNSS2-8TE
出力点数	4点(ソース+シンクタイプ), 2点(ソース+ソースタイプ)	8点(単一配線時), 4点(二重配線時), ソース+ソースタイプ
外部接続方式(ユニット電源部)	ネジ端子台	スプリングクランプ端子台
外部接続方式(通信部)	ネジ端子台	RJ45コネクタ
外部接続方式(外部供給電源部, 出力部)	スプリングクランプ端子台	スプリングクランプ端子台
通信ケーブル	Ver.1.10対応CC-Link専用ケーブル	1000BASE-Tの規格を満たすEthernetケーブル(カテゴリ5e以上(二重シールド付-STP)ストレートケーブル)

Point

置換え前後で, 入出力点数やユニットの外形が異なるため, 新たに制御盤の設計が必要になる場合があります。また, ユニット電源部, 入出力部, 外部供給電源部の端子台が異なるため, ケーブルの圧着端子を変更してください。置換え機種は, ソース+シンクタイプ出力に非対応ですので, ソース+ソースタイプ出力へ配線を変更してください。

7 置換え時の参照ドキュメント

置換え時には、下記をご参照ください。

Point

本テクニカルニュースでは、MELSEC-QSシリーズの置換え推奨機種の詳細などについて説明しています。置換え前後の詳細な変更点や置換え方法については、下記をご参照ください。

📖安全シーケンサMELSEC-QSシリーズから安全シーケンサMELSEC iQ-Rへの置換え手引き(FA-D-0302)

- 安全CPUユニット、安全電源ユニット、安全基本ベースユニットの場合

ドキュメント名称	ドキュメント番号
三菱電機安全シーケンサMELSEC iQ-Rシリーズ機械指令(2006/42/EC)適合について	BCN-P5999-0502
MELSEC iQ-R ユニット構成マニュアル	SH-081222
MELSEC iQ-R CPUユニットユーザーズマニュアル(スタートアップ編)	SH-081223
MELSEC iQ-R CPUユニットユーザーズマニュアル(応用編)	SH-081224

- CC-Link Safetyシステムマスタユニットの場合

ドキュメント名称	ドキュメント番号
MELSEC iQ-R CC-Link IE TSNユーザーズマニュアル(スタートアップ編)	SH-082126
MELSEC iQ-R CC-Link IE TSNユーザーズマニュアル(応用編)	SH-082128

- CC-Link IEフィールドネットワークマスタ・ローカルユニット(安全通信機能付き)の場合

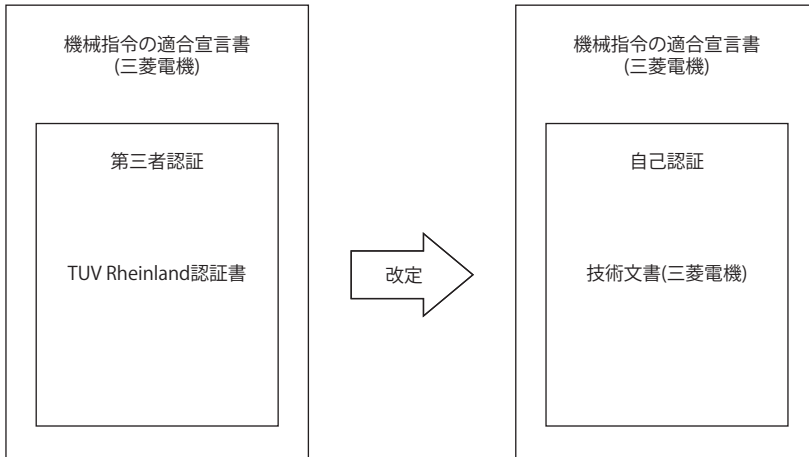
ドキュメント名称	ドキュメント番号
MELSEC iQ-R CC-Link IE TSNユーザーズマニュアル(スタートアップ編)	SH-082126
MELSEC iQ-R CC-Link IE TSNユーザーズマニュアル(応用編)	SH-082128

- CC-Link SafetyシステムリモートI/Oユニットの場合

ドキュメント名称	ドキュメント番号
NZ2GNSS2-16DTE で使用の前にお読みください	BCN-P5999-1255
NZ2GNSS2-8D で使用の前にお読みください	BCN-P5999-1251
NZ2GNSS2-8TE で使用の前にお読みください	BCN-P5999-1253
CC-Link IE TSN安全機能付きリモートI/Oユニットユーザーズマニュアル	SH-082226

8 機械指令の適合宣言書改定にあたっての注意点

2021年9月30日のMELSEC-QSシリーズ受注生産移行後は、製品に同梱する第三者認証機関TUV Rheinlandの認証に基づく機械指令の適合宣言書を、弊社の自己認証に基づく機械指令の適合宣言書に改定いたします。



適合宣言書は欧州市場で製品を流通させる場合に必要となります。

MELSEC-QSシリーズを組み込んだお客様の装置、システムを欧州市場で流通させる場合は、改定内容に注意してお客様の装置、システムの適合宣言書のご確認をお願いいたします。

なお、機械指令の適合宣言書の改定に伴うMELSEC-QSシリーズのハードウェア、ソフトウェアの変更はありません。

Point

- 第三者認証は機械指令(2006/42/EC) Annex IX EC-type-examinationで定義される認証機関(Notified Body)による適合性評価と同一の意味として用いております。
- 自己認証は機械指令(2006/42/EC) Annex VIII Assessment of conformity with internal checks on the manufacture of machineryで定義される製造者自身による適合性確認と同一の意味として用いております。

9 TUV Rheinland認証書の有効期限満了にあたっての注意点

2021年12月2日のTUV Rheinland認証書の有効期限の満了に伴い、2021年12月以降にお客様の装置、システムの第三者認証を取得される場合、MELSEC-QSシリーズの安全性については、お客様から第三者認証機関へご確認をお願いいたします。

FA-D-0300-B

改訂履歴

副番	発行年月	改訂内容
A	2020年6月	初版
B	2021年4月	機械指令の適合宣言書改定にあたっての注意点, TUV Rheinland認証書の有効期限満了にあたっての注意点を追記しました。

商標

本文中における会社名, システム名, 製品名などは, 一般に各社の登録商標または商標です。

本文中で, 商標記号(™, ®)は明記していない場合があります。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒110-0016	東京都台東区台東1-30-7 (秋葉原アイマークビル)	(03) 5812-1450
北海道支社	〒060-8693	札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3794
東北支社	〒980-0013	仙台市青葉区花京院1-1-20 (花京院スクエア)	(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504	新潟市中央区東大通1-4-1 (マルタケビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118	横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-6423	名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビルデング)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206	大阪市北区大深町4-20 (グランフロント大阪タワーA)	(06) 6486-4122
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5348
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

三菱電機 FA

検索

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

メンバー登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

三菱電機FA機器電話, FAX技術相談

●電話技術相談窓口 受付時間*1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種	電話番号	自動窓口案内 選択番号*6	
自動窓口案内	052-712-2444	-	
エッジコンピューティング製品	産業用PC MELIPC Edgecross対応ソフトウェア (NC Machine Tool OptimizerなどのNC関連製品を除く)	052-712-2370*2	
シーケンサ	MELSEC iQ-R/Q/L/QnAS/AnSシーケンサ(CPU内蔵Ethernet機能などネットワークを除く)	052-711-5111	
	MELSEC iQ-F/FXシーケンサ全般	052-725-2271*3	
	ネットワークユニット(CC-Linkファミリー/MELSECNET/Ethernet/シリアル通信)	052-712-2578	
	MELSOFTシーケンサエンジニアリングソフトウェア	MELSOFT GXシリーズ(MELSEC iQ-R/Q/L/QnAS/AnS)	052-711-0037
	MELSOFT統合エンジニアリング環境	MELSOFT Navigator	052-799-3591*2
	iQ Sensor Solution		2→6
	MELSOFT通信支援ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ	
	MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど	052-712-2370*2
	C言語コントローラ/C言語インテリジェント機能ユニット		
	MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット/高速データコミュニケーションユニット/OPC UAサーバユニット		052-799-3592*2
	システムレコーダ		2→5
	MELSEC計装/iQ-R/Q二重化	プロセスCPU/二重化機能 SIL2プロセスCPU (MELSEC iQ-Rシリーズ) プロセスCPU/二重化CPU (MELSEC-Qシリーズ) MELSOFT PXシリーズ	052-712-2830*2*3
	MELSEC Safety	安全シーケンサ (MELSEC iQ-R/QSシリーズ) 安全コントローラ (MELSEC-WSシリーズ)	052-712-3079*2*3
	電力計測ユニット/絶縁監視ユニット	QEシリーズ/REシリーズ	052-719-4557*2*3
	FAセンサ MELSENSOR	レーザ変位センサ ビジョンセンサ コードリーダ	052-799-9495*2
SCADA GENESIS64™		052-712-2962*2*5	
位置決めユニット	位置決めユニット (MELSEC iQ-R/Q/L/AnSシリーズ)	052-712-6607	
電磁クラッチ・ブレーキ/テンションコントローラ		052-712-5430*4	

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願いいたします。
 ※1: 春季・夏季・年末年始の休日を除く ※2: 土曜・日曜・祝日を除く ※3: 金曜は17:00まで
 ※4: 受付時間9:00～17:00 (土曜・日曜・祝日・当社休日を除く) ※5: 月曜～金曜の9:00～17:00
 ※6: 選択番号の入力は、自動窓口案内冒頭のお客様相談内容に関する代理店、商社への提供可否確認の回答後をお願いいたします。

●FAX技術相談窓口 受付時間 月曜～金曜 9:00～16:00 (祝日・当社休日を除く)

対象機種	FAX番号	対象機種	FAX番号
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット (QEシリーズ/REシリーズ)	084-926-8340*9	低圧遮断器	084-926-8280*9
三相モータ225フレーム以下	0536-25-1258*7	電力管理用計器/省エネ支援機器/小容量UPS (5kVA以下)	084-926-8340*9
低圧開閉器	0574-61-1955*8		

三菱電機FAサイトの「仕様・機能に関するお問い合わせ」もご利用ください。
 ※7: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30 (祝日・当社休日を除く)
 ※8: 月曜～金曜の9:00～15:00 (祝日・当社休日を除く)
 ※9: 電力計測ユニット/絶縁監視ユニット (QEシリーズ/REシリーズ)、低圧遮断器、電力管理用計器/省エネ支援機器/小容量UPS (5kVA以下)のFAX技術相談窓口は2021年12月末をもってサービスを終了いたします。お問い合わせについては、三菱電機FAサイトの「仕様・機能に関するお問い合わせ」をご利用ください。三菱電機の「FAトップ>お問い合わせ>仕様・機能」ウェブサイトからのお問い合わせからご利用いただけます。

⚠️ 安全に関するご注意 本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくためご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。